

半田更生保護サポートセンターだより

情報発信を通じて更生保護の諸活動に対して地域の理解や協力が十分に得られるように努めます。

vol.09 2023.07



亀三郎まつり(2023年4月9日 鴉根史跡公園にて)

立ち直りを支え、 更生保護への理解と協力を!



名古屋保護観察所長
横地 環

半田保護区保護司会の皆様におかれましては、平素より、罪を犯した人の立ち直りを支える保護観察・生活環境調整の処遇活動、そして犯罪防止活動等の地域活動をはじめ、さまざまな更生保護の活動にご尽力をいただき、心から感謝を申し上げます。

我が国の犯罪(刑法犯認知件数)はここ20年ほど減少傾向にあるものの、検挙者に占める再犯者の割合は増え、ほぼ半数となっていることから、再犯防止対策が大きな課題です。再犯を起す人の多くが、様々な生きづらさを一人で抱え込み、孤立の末に失敗することを考えると、再犯を防ぐには、それぞれの人が生活する地域で必要な支援が受け続けられる体制作りが鍵となります。

こういった観点から、「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づいた国の再犯防止推進計画が平成29年に成立し、今年3月には第二次再犯防止推進計画が決定しました。地方再犯防止推進計画を策定する地方公共団体も年々増え、各地で国・地方公共団体・民間が連携した体制作りが進みつつあります。半田市におかれましては、令和5年度中に単独計画の形で策定の準備中とかがっており、大変ありがたく、当庁としても情報の提供等、必要な協力を努めてまいります。

最近ではSDGsが世の中に定着しつつあり、「誰一人取り残さない」社会が世界の目指すべきゴールとなりました。振り返ると、犯罪者の更生を支援し、さらに更生への理解と協力を周囲に呼びかけて安全安心な地域作りを目指してきた更生保護は、この言葉が一般化する前から、その精神を先取りしてきたように思われます。これからも皆様と一緒に、一步一步、前に進んでいければと思います。どうぞよろしくお願いたします。

第73回「社会を明るくする運動」

「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をテーマに「社会を明るくする運動」が今年で第73回を迎えます。犯罪や非行をした人たちが孤立しないようにその再出発を地域社会で支えていくことが、再犯を防止し新たな被害者を生まないことにつながっていきます。

榊原弱者救済所跡視察

令和5年5月17日、半田市鴉根の榊原弱者救済所跡への視察に、中部更生保護委員会 伊達泰裕委員長、名古屋保護観察所 横地環所長の2名の方々が来訪されました。西まさる先生のご案内でパネルを見ながらの説明を受けた後、竹林散策・きつねの「愛ちゃん」・記念碑と興味深げに視察されました。



亀三郎まつり開催

4月9日に3年振りに亀三郎まつりが盛大に開催されました。半田保護区保護司会元会長 蟹江正行氏からもあいさついただき、郷土の誇りでもある「榊原弱者救済所」の啓発に再なる力を入れていくべきではないかと痛感しました。ここにこそ「安心・安全で誰一人取り残さないまち「半田市」」の原点があるのではないのでしょうか。



安城更生保護サポートセンター視察

安城更生保護サポートセンターの視察は、サポートセンター（以下S C）を開設する際に続き2度目となる。お互いのその後を見ることで今後の参考にしたいという思いからだ。事務所の広さや利用できる会議室については羨ましい限りである。

対して、半田の良いところは、事務局がすぐ隣にあることだろう。安城は、本庁舎にある事務局とは離れている。保護司会には、固定された部屋の無いS Cもあると聞く、それと比べれば、贅沢な話だろう。置かれた中で最善の運営が求められているのだと改めて感じた。意見交換では、両S Cに関するにとどまらず、それぞれの専門部会や諸事業に及び大変有意義な意見交換となった。



半田更生保護サポートセンターだより vol.09 2023.07
 〈お問合せ先〉半田更生保護サポートセンター TEL 0569-84-0683
 半田市東洋町二丁目1番地 半田市役所2階

発行：半田保護区保護司会
 協力：半田商工会議所



半田更生保護サポートセンター
 公式Facebook
 いいね!お願いします



半田更生保護サポートセンター
 公式Twitter
 フォローお願いします

